



# 1 北九州市の工業の発展の理由について調べよう。

北九州市の発展の様子を調べてみよう。

- 「北九州の都市化」
  - ・ 石炭輸送と製鉄関連産業の発展により仕事を求めて多くの人々が集結されたことが都市化の大きな要因となったことについて記入されていれば可。
- 「近代工業の発展」
  - ・ 官営八幡製鉄所の操業が北九州の近代工業の発展の原動力となったことや筑豊炭田がエネルギー源として発展を支えた事に気付く内容であれば可。

北九州市の発展の原因を考えてみよう。

- 筑豊炭田のはたした役割
  - ・ エネルギー資源として、北九州の産業の発展の基盤となった事に気付く内容であれば可。
- 八幡製鉄所のはたした役割
  - ・ 八幡製鉄所の発展により、各種産業が発展していったことに気付く内容であれば可。

# 2 門司・小倉・若松・八幡・戸畑の発展の特色を調べ、それぞれのまちの役割について考えよう。

北九州市が合併する前は、門司・小倉・若松・八幡・戸畑の5つの市が各々特色のある発展をしてきました。そして、北九州市となって、それぞれが都市の機能を分担しています。そこで、それぞれの発展の特色と役割を調べ、北九州市の近代化の様子を探ってみましょう。

	《門司》	《小倉》	《若松》	《八幡》	《戸畑》
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾整備とそれに伴う国際貿易港として発達。</li> <li>・ 門司鉄道局が置かれ、九州鉄道の中心となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 城下町より近代都市に発展する。軍事施設や兵器工業の「軍都」でもあった。交通網の発達により北九州地方最大の商業都市となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米・穀物・石炭の集積地から、筑豊の石炭の最大の積出港として発展する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八幡製鉄所とその関連企業や各種工場が建設され、北九州工業地帯の中心となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八幡製鉄所の関連企業のほかの水産加工業や各種産業の工場が建設され、発展する。</li> </ul>

北九州市の工業の発展の原因とその様子や、それぞれの都市の果たした役割を考え、まとめてみよう。

- ◆官営八幡製鉄所の操業⇒工場が立ち並ぶ⇒北九州工業地帯の発展
- ・ 八幡・・・製鉄所のある「鉄の都」
  - ・ 戸畑・・・関連企業・各種産業の発展
  - ・ 若松・・・筑豊炭田の積出港
  - ・ 小倉・・・「軍都」および商業都市として行政・経済の中心地
  - ・ 門司・・・国際貿易港、九州鉄道の中心地